

佐野高中高一貫教育校 2022 スクールガイド

2022 School Guide

開こう夢の扉
輝く未来へ向けて



▲ QRコードから
ホームページへアクセスすると
学校紹介の動画が
見られます!



栃木県立佐野高等学校附属中学校

佐高附属中の笑顔・学び・魅力 … 佐高附属中生と附属中OBの声より



- 笑顔いっぱいの佐高附属中生
- 目を輝かせ、身を乗り出して話し合う佐高附属中生
- みんな仲の良い佐高附属中生
- 何事にも積極的で、様々なことに挑戦していく佐高附属中生
- 熱い情熱を持ち、佐高附属中生と本気で向き合う先生方

そんな生徒、先生方であふれる佐高附属中学校の受検を考えている小学生のみなさんに、佐高附属中生や、同附属中OBの佐高生、佐高卒業生からのアドバイスやメッセージを紹介します。

佐高附属中の魅力 … 令和3年度佐高附属中3年生に聞きました

しっかり基本もこなすけど、どんどん新しいことに生徒主体で取り組む

自分から発言する人が多い

行事が多く、高校と合同のものもあり、迫力のある行事を楽しんでいる

生徒の学習に対する意欲が高い学校だから、自分も自然に学習に対する意欲が高まる

知りたいと思ったことを追究し続けることができる

常に目標を持って授業や部活動に取り組む、意識の高い人がたくさんいて、その中で生活することで、自分が成長できる

何事にも積極的に向かい合うとする生徒の集まりで、切磋琢磨できる

普段から高校生と交流できたり、話が聞け、自分の近い将来の姿を考えやすい

高校の先輩や先生を通して、大学などの進路を早いうちから考えられる

みんな向学心がすごくあって、常に学力を上げようと頑張っているの、自分も頑張ることができる

個性豊かで、フレンドリーな明るい人が多い。一人一人がお互いの個性を認め合っている

とても充実した学校生活に満足する学校。恵まれた環境で学校生活を満喫できる

英語によるコミュニケーションがとれる

中学校に特色ある部活動（硬式テニス部・囲碁将棋部・特設活動ディベート等）がある

視野が広がる

高生と同じ場所で学習・部活動をしているので、日々良い刺激や技術を得ることができる

制服がかわいい

英語によるコミュニケーションがとれる

とても充実した学校生活に満足する学校。恵まれた環境で学校生活を満喫できる

個性豊かで、フレンドリーな明るい人が多い。一人一人がお互いの個性を認め合っている

みんな向学心がすごくあって、常に学力を上げようと頑張っているの、自分も頑張ることができる

知りたいと思ったことを追究し続けることができる

生徒の学習に対する意欲が高い学校だから、自分も自然に学習に対する意欲が高まる

自分から発言する人が多い

行事が多く、高校と合同のものもあり、迫力のある行事を楽しんでいる

しっかり基本もこなすけど、どんどん新しいことに生徒主体で取り組む



小学生のみなさんへ … 佐高生（附属中OB）からのメッセージ

山崎 理紗子（佐野高等学校3年）

佐野高校附属中学校では、高い志を持った仲間と共に支え合いながら勉強や部活動に励むことができました。そして、国際人として活躍するために必要なスキルを身に付ける環境に恵まれており、総合やCTPの授業で行われたディベートやプレゼン等の活動は、将来の自分にとって役に立つと実感しています。また、中学3年間を通して私は特に、日本の伝統文化の体験学習や3年生の時に実施した宿泊学習の「イングリッシュキャンプ」がとても印象に残っています。このように日本の伝統を学ぶことのできる活動を通して、社会や自分の将来に対する視野を広げることができました。そして、中高合同で行う学校行事では、高校生の先輩から刺激を受けて貴重な体験が得られると同時に、中学生と高校生が一緒になって盛り上がるすることができます。ぜひ佐野高校附属中学校に入学して、充実した学校生活を送ってみませんか。



佐高附属中学校進学を検討する際、心配したことや不安に思ったこと

1) 学習面

… 令和3年度佐高附属中3年生に聞きました

○適性検査で合格した人の集まりの中で、学習についていけるか心配でしたが…

- ・先生方が**熱**心で、とても面白く、分かりやすく授業を進めてくださっていて、毎回の授業がすごく楽しい。
- ・先生方が一人一人を**し**っかり見てくださる。
- ・テスト前には、質問教室や自習室が開設され、自分の苦手や疑問が**解**決される。
- ・生徒同士みんなで**教**えあえる学校だった。
- ・わからないところは、先生にも友達にも**気**軽に聞くことができる。
- ・わからないところはわかるまで教えてもらったり、自分より学力が高い人たちと勉強したりすることで、勉強の**モチ**ベーションが上がり、楽しく勉強ができるようになった。
- ・**意**識が高い人達の集まりなので、自分ももっと頑張ろうと意欲的に学習に取り組めるようになった。



2) 友達関係

○知っている人がほとんどいなくて、友達をつくれるか心配でしたが…

- ・みんな**仲**がよくて充実した学校生活を送れている。
- ・みんな良い人で、すぐに**友**達をつくることができた。
- ・男女間の**壁**がなく、みんな仲が良くて楽しい。
- ・入学してすぐに行われた「**ふ**れあい宿泊学習」でたくさんの友達をつくれた。
- ・**明**るく優しい人、面白い人、気軽に話しかけてくれる人が多くて、すぐになじめた。
- ・みんな知的で**面**白い話ができる。
- ・静かな人や真面目でしっかりした人が多いと思っていたが、**個**性豊かな人がたくさんいて、いつも笑顔が絶えない楽しい学校。
- ・性格が良くて、自分には**持**っていないものをたくさん持っている友達と生活できて楽しい。



3) 通学

○住んでいるところが遠くて、たいへんだと思っていましたが…

- ・**電**車通は、佐高生・附属中生がたくさんいたり、改札も一つしかなかったりと、思ったよりも簡単だった。困らずに通学できている。
- ・**通**学時間を勉強など有効に使えば、その時間も貴重になってくる。
- ・荷物がすごく重い日はたいへんだが、それでも電車通学は**楽**しい。
- ・**バ**ス通学が心配だったが、すぐに慣れた。
- ・電車通学は少し怖いと思っていたが、今では友達と話しながら通学できてすごく**楽**しい。



小学生のみなさんへ … 佐高卒業生 (附属中OB)からのメッセージ



安生 温大 (東北大学医学部医学科2年)

○佐野高校・同附属中学校の良さ

- ・中学時代にはイメージの湧きにくい高校生活について、授業や部活、行事など様々な機会に知ることができ、そこから自分自身が高校生になった時のイメージをつかむことができること。
- ・将来の進路やキャリアについて、高校受験を気にせずじっと中学生のうちから考えられること。
- ・中学生のうちから研究活動を行うことで、調査やプレゼンの仕方など大学以降にもずっと役立つ技術を身に付けられること。

○佐野高校附属中学校への進学を検討している小学生に対するメッセージ

私はこの学校に入ってから、授業やディベート、研究活動などの様々な機会に「深く考える」ことを実践してきました。初めのうちは先生から推奨されてやっていたことでしたが、次第にこれが癖になり、何事もよく考えて自分の意見を持つようになりました。また、「なぜ」と問うことが、さらなる学習意欲を生み出すきっかけにもなりました。またSGHの活動では、研究で多くの人と関わることはもちろん、発表で県内外の他校生と意見交換することで、自分と同年代の人がどんなことを考え、行動しているかを知って自分ももっと強みを活かして成長していこうと、志を高くすることができました。このように佐野高校、同附属中学校という環境が私に与えてくれた変化は大きく、それが今の私に繋がっています。皆さんもこの学校で、新しい自分を見つけていってほしいです。



大島 彩 (東京大学教養学部文科二類1年)

○佐野高校・同附属中学校の良さ

- ・中高一貫という環境の中で、中学生の頃から大学受験を意識できたおかげで、受験勉強を早期にスタートすることができました。高校生との交流を通じて、中学生のうちから将来を見据える機会を持てるのは、中高一貫校の大きな特色だと思います。

○佐野高校附属中学校への進学を検討している小学生に対するメッセージ

佐高附属中の一番の特色は、質の高い学習環境です。先生方の丁寧な授業や熱心なご指導のもと、効果的に学習を進めることができます。また、意欲的に学習に取り組む友人たちの姿勢に刺激を受けつつ、互いに

切磋琢磨しながら勉強に励むことができます。私の大学受験における第一志望合格も、このような学習環境のおかげであつたと確信しています。

さらに附属中では、学業と部活動を両立するための環境も整っています。私は中高六年間を通じて吹奏楽部に所属していましたが、仲間と協力して一つの物事を達成することや集団の中で自分の役割を全うすることなど、勉強だけでは得られない多くの経験を積むことができました。これらの経験は、今後の人生において大きな糧になるであろうと感じています。このように、六年間を通じて勉強や部活動などに一生懸命取り組めることが、佐高附属中の大きなメリットです。皆さんも、佐高附属中学校そして佐野高校で楽しく充実した学校生活を送りませんか。

佐野高校・同附属中学校の沿革と現在そしてこれからの教育

佐野高等学校は、明治34(1901)年に「栃木県第四中学校」として開校し、今年度、創立121年目を迎えた伝統校です。その間、豊かな学校文化と良き伝統に育まれ、各界において指導的な役割を担う著名な人物を輩出しています。そして、平成20年度に附属中学校が開校し、中高一貫教育校として新たな歴史を刻みはじめました。

平成28年度から令和2年度までの5年間、本県で唯一のSGH(スーパーグローバルハイスクール)文科省指定を受け、問題解決力やコミュニケーション能力を備えた、グローバル社会で活躍できるリーダーの育成に取り組んでまいりました。そして、令和3年度からは、SGH活動で培ったグローバル教育のノウハウを活かし、SGHのネクストステージとして、『国際人として活躍できる真のリーダー』を育成する新たなプログラム「Sano グローカル構想」(右下)がスタートしました。「人間力」と「探究力」を本校で育む資質・能力の中核に据えた「Sano グローカル構想」、そして佐野高校・同附属中学校の教育活動に今後ご期待ください。

校訓 自主独立 進取創造 和親敬愛

教育目標 自他の生命と人権を尊重し、正義と平和を愛する心をもった、 『国際人として活躍できる真のリーダー』の育成

育成する生徒像

- 豊かな教養と進取の気性に富み、心理を探究できる生徒 [探究]
- 高い品性と共生の心を備え、進んで社会に貢献できる生徒 [貢献]
- 健やかな精神と身体を持ち、自己の未来を拓ける生徒 [向上]



グランドデザイン

SGH「ネクストステージ」としての令和3年度からの佐野高校・同附属中学校の教育

栃木県立佐野高等学校・同附属中学校・Sano グローカル構想

SGHから Sano グローカルへ

「田中正造型」
グローカルリーダーの育成

グローカルリーダーの育成を目指し、佐野高等学校の全教育活動を通して育む資質・能力
「探究力」と「人間力」そしてそれを支える12の力



グローカル探究プログラム

高3	グローカル展開 ～キャリアパス探究～ ・課題研究を論文にまとめる。 ・国内外成果発表会 ・私の学び計画書・シンカ宣言(英語)
高2	グローカル応用 ～異文化研究～ ・台湾グローバル研修(フィールドワーク) ・世界各地の課題を調査研究
高1	グローカル基礎 ～地域課題研究～ ・海外グローバル研修(カナダ)・・・希望者 ・ローカル&リージョナルフィールドワーク ・クリティカル・シンキング・プログラム
中3	グローカルアプローチⅢ ～世界の中の日本を知る・課題研究入門～ ・国内研修(広島、京都、奈良) ・イングリッシュキャンプ
中2	グローカルアプローチⅡ ～地域を支える産業を知る～ ・マイチャレンジ会 ・職業人講話
中1	グローカルアプローチⅠ ～世界に誇れる郷土の偉人・田中正造を知る～ ・足尾橋林体験 ・郷土の偉人新聞作成

授業のシンカ

キーワード: シンカ → 深化・進化・真価・Thinker

クリティカル・シンキング・プログラム ～批判的思考を身に付ける～
☆各教科で批判的思考を活用

Sano G. リレー講座 ～各分野の第一人者による講義～

教科指導でSano G. の資質・能力を育成 ～グローカルな視点で課題研究～
☆全教科でアクティブラーニングを導入

授業評価
教科横断的・探究的な学びを多面的・総合的に評価するルーブリックの開発

Sano G. クラブ
☆国内外のフィールドワーク研究(研究班)
☆課題研究へのディベート導入(ディベート班)

これまでの活動で連携した高校、大学、関係機関等

- < 高校、海外の連携校 >
 - ・立命館宇治中学校・高等学校(「全国高校生SRサミットFOCUS」)、福島県立ふたば未来学園高等学校(原発災害からの復興)等
 - ディスカッション、ディベート、協働フィールドワーク
 - ・高雄女子高級中学、セント・テレサ中等教育学校(マレーシア)
 - ・クリスチアンユニティスクール(カナダ)、FPT高校(ベトナム)
- < 大学 >
 - ・宇都宮大学、足利大学、白鷺大学 等(県内)
 - ・東京海洋大学、東洋大学、帝京大学 等(県外)
 - 留学生とのグループワーク、大学教員とTT、特別講義等
 - ・福島大学「うつくしまふくしま未来支援センター」(原発災害からの復興)
 - 協働フィールドワーク
 - ・ブリティッシュコロンビア大学(カナダ)
 - ・UNIMUS(マレーシア国立サラワク大学)、国立暨南国際大学、国立政治大学
 - 研究発表、協働フィールドワーク等
- < 企業・自治体・関係機関等 >
 - ・吉澤石灰工業、吉川油脂、住友大阪セメント(バイオマス発電)、第一酒造、さのまづくり株式会社等
 - ・佐野市、茂木町、栃木県、佐野市国際交流協会、佐野商工会議所、JA佐野、JETRO栃木、JICA筑波センター、各国大使館、各種NPO等

● スクールライフ

確かな学力を身に着けるために

- 1単位時間は45分です。標準授業時数の確保と特色ある教育活動を実施するために、週35単位時間の授業を行っています。
- 数学や英語の授業では少人数授業やチーム・ティーチングを行い、一人一人の能力や個性を伸ばす教育を行っています。

● 佐高附属中生の1日の流れ

【生徒登校】 8:15	【読 書】 8:20～8:30	【朝の会】 8:30～8:40	【1時限】 8:45～9:30	【2時限】 9:40～10:25	【3時限】 10:35～11:20	【4時限】 11:30～12:15
【昼食・昼休み】 12:15～12:55	【5時限】 13:00～13:45	【6時限】 13:55～14:40	【7時限】 14:50～15:35	【清掃】 15:40～15:55	【帰りの会】 16:00～16:10	【部活動等】 16:10～



● 佐高附属中生の1年間の流れ

1 学 期	2 学 期	3 学 期
・中高合同入学式 ・ふれあい宿泊学習 ・教育相談週間 ・生徒総会 ・伝統文化教室(茶道・華道) ・中間試験 ・旭城大運動会 ・校外体験学習 ・期末試験 ・三者懇談(夏季休業中)	・実力テスト ・旭城祭(学校祭) ・合唱コンクール ・教育相談週間 ・中間試験 ・漢典コンクール ・英語出前授業 ・修学旅行 ・マイチャレンジ ・マラソン・ウォーキング大会 ・期末試験	・卒業式 ・イングリッシュキャンプ ・学年末試験 ・教育相談週間 ・ボキャブラリコンテスト ・伝統文化大会 ・生徒会役員選挙



● 各学年の宿泊学習



1年 ふれあい宿泊学習(2泊3日)



2年 スキー林間学校(2泊3日)



3年 修学旅行(3泊4日)
3年 イングリッシュキャンプ(2泊3日)



様々な特色ある教育活動 … シンカ

総合的な学習の時間「グローバル探究プログラム」

文化芸術活動を柱とした教養教育

【茶道や華道などの体験を通した日本の伝統文化の学習】



華道



茶道



箏



三味線・尺八

【様々な文化や芸術にふれる学習】



伝統文化教室（能楽）



歌舞伎鑑賞(国立劇場)



伝統文化大会（百人一首）

自己実現を目指したキャリア教育

【勤労体験などの体験学習】



農業体験



足尾植樹体験



地域の伝統文化見学



マイチャレンジ

【教養講座（各分野の専門家による講話）】



職業人講話



環境教育講話



博物館職員による田中正造講話



大学教授とゼミ生による英語出前授業

「シンカ」とは、特色ある教育活動を通し、主体的に考える人間(Thinker)として、自己の能力を「深化」させ、地域文化に根ざしながら世界での活躍を目指して「進化」し、自己の「真価」を発揮できる人間になってほしいという願いを込めた名称です。

● 基礎教養としての計画的な読書活動

● 読書活動を中心に据えた表現力、思考力の育成

【朝の読書の時間の設定と図書館機能の充実】

【3年間を通した読書ノートの作成】／【中学段階での100冊読書】



朝の読書



各学級に設けられた学級文庫



シンカ読書ノート



中高合同の図書館

● 学校設定教科

● 自然科学の本質にふれる理数教育

『数理探究Ⅰ(中2)・Ⅱ(中3)』

【日常に潜む数学や実物にふれる観察実験】



黄金比を探そう



「電気パン」から学ぶ電流のはたらき

【外部講師による専門性を生かした学習】



秋山川で野鳥観察



大学教授による特別講座

● プレゼンテーション能力の育成

【CTPⅠ(中1)・Ⅱ(中2)・Ⅲ(中3)】

CTPとは、Critical Thinking Programの略語です。



英語で考えを伝えます



パソコンも効果的に利用

● リーダーシップ・フォロアーシップの育成

【中高協力による学校行事】



中高合同入学式



マラソン・ウォーキング大会



中高合同の学校祭



中高合同旭城大運動会



先輩がリードする生徒総会



《先輩から後輩へ》マイチャレンジ発表会



部活動等 …… 高校部活動への早期参加も可能

- 運動部
 - ・陸上競技 ・野球 ・ラグビー ・女子テニス(硬式) ・男子卓球
 - ・男子バスケットボール ・女子バレーボール
- 文化部
 - ・囲碁将棋 ・吹奏楽 ・美術 ・手芸
- 特設部
 - ・駅伝 ・Sano G.クラブ(日本語ディベート、英語ディベート)
- 特設活動
 - ・サッカー(佐附中FC) ・水泳 ・選抜合唱



佐野高校卒業生の進路状況

充実した教育プログラムを進路指導体制のもとで、毎年数多くの難関大学に合格するなど、多様な進路実現を図っています。

1 新卒者の進学先状況

入試年度		令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度
進学	国公立大学	37	53	46	41	39
	私立大学	94	81	94	93	94
	私立短大	1	1	1	2	1
	大学校	0	0	1	0	0
	専修・各種学校	6	8	6	13	12
	その他	4	8	7	4	7
就職		2	1	1	0	1
合計		144	152	156	153	154

2 過去3年間の主な合格校及び人数(入試年度別、過年度卒含む)

	令和3年度				令和3年度		
	令和3年度	令和2年度	令和元年度		令和3年度	令和2年度	令和元年度
国公立大学	北海道大	0	1	0	国際医療福祉大	7	2 1(医1)
	東北大	5	2(医1)	3	自治医科大	0	1
	秋田大	1	2(医1)	0	獨協医科大	5(医2)	3(医1)
	山形大	3	4	4(医1)	埼玉医科大	1(医1)	
	茨城大	1	2	1	青山学院大	2	3
	筑波大	1	3	3	学習院大	1	0
	宇都宮大	8	3	2	慶應義塾大	3	0
	群馬大	7	9	8	芝浦工大	1	7
	埼玉大	3	3	2	上智大	6	1
	電気通信大	0	1	1	東洋大	15	5
	東京大	1	0	1	中央大	9	5
	東京外語大	2	0	2	東海大	3	11(医1)
	東京工業大	0	0	1	東京女子大	5	2
	一橋大	0	0	1	東京理科大	4	2
	新潟大	1	2	1	日本大	6	2
	金沢大	1	0	1	法政大	6	0
	静岡大	0	3	0	明治大	5	1
	名古屋大	0	2	1	明治学院大	2	2
	京大	1	0	0	立教大	3	2
	大阪大	0	1	0	早稲田大	6	1
	九州大	0	1	0	聖マリアンナ医大	0	1(医1)
私立大学	福島県立医科大	0	1(医1)	0	同志社大	5	0
	群馬県立女子大	2	4	1	立命館大	2	3
	高崎経済大	0	2	4	他 私立大	134	138
	他 国公立大	6	10	20	私立大学合計	231	193
	国公立大学合計	43	56	57	大学合計	274	249
							300

●(医)は医学部医学科の合格者です。



入学者選考について

募集定員	男女あわせて105名 ※男女の割合は、そのいずれかが6割を超えないものとする。ただし、適性がある者を選定する際、男女いずれかが4割に満たない場合は、この限りではない。
募集要項の配布	令和3(2021)年10月1日(金)～
出願(郵送)	令和3(2021)年11月29日(月)～12月2日(木)
適性検査、作文、面接の実施	令和4(2022)年1月8日(土)
入学者の決定・通知	令和4(2022)年1月13日(木)



栃木県立佐野高等学校附属中学校

〒327-0847 栃木県佐野市天神町761番地の1

TEL 0283-23-0161

FAX 0283-21-1301

URL <http://www.tochigi-edu.ed.jp/sano/nc2/>

佐野高校ではHPを日々更新しており、非常に多くのアクセスをいただいています。生徒の学びや様々な活動の様子を是非ご覧ください。